

授業科目(ナンバリング)	海外観光資源 A (CB106)実践的教育科目			担当教員	板垣 朝之(実務家教員)		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
この講義では、対象となる国・地域に関する関心を高め、以降の国際観光資源学習への導入とすることを目的とする。総合旅行業務取扱管理者試験の受験を目指す学生が、この地域の観光資源に関する基礎的な知識の習得と試験に備える目標をも併せ持つ。従ってこの地域の国・地域の観光資源に広く興味を持つ学生の受講を歓迎する。対象とする地域は、ヨーロッパ、南北アメリカである。							②③⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	対象国の観光資源について興味を持って学び、その所在地、歴史的背景、特色、観光の見どころ等を理解、説明することができる。				・課題レポート ・定期試験	10% 30%	
情報収集、分析力	対象国、都市の歴史や文化に興味を持ち、現代ヨーロッパ社会の諸相を相関づけて説明することができる。				・課題レポート ・定期試験	10% 10%	
コミュニケーション力	授業に参画し、アクティブラーニングを積極的に実践することができる。				・授業参画度	10%	
協働・課題解決力							
多様性理解力	主要観光資源の歴史的、文化的背景の関連性を「多様性」というキーワードで捉えて理解、説明することができる。				・課題レポート ・定期試験	20% 10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験の成績を50%として評価する。この授業受講用の「講義ノート」を配布するので、サブノートとして活用してほしい。半期2回このノートをレポートとして回収、40%評価対象とする。ヨーロッパ、南北アメリカの観光資源に関し、常に興味、関心を持って授業に臨む事を参画度として10%評価し、これらを総合的に評価する。課題レポートのフィードバックは適宜ポートフォリオや授業時に行う。							
授業の概要							
授業は①学生による教科書の読み込み(予習)、②授業時の各観光地解説とビジュアル資料による理解の深化、③復習シートによる学習事項の再確認(復習)というパターンの繰り返しで進めて行く。反復によって学習内容を再確認する事で学習内容の確実な把握、理解、定着に結び付ける。また担当教員の旅行業での現地駐在経験での知見を活かした内容を盛り込むと同時に可能な限りビジュアル資料を使い、文字だけの学習に変化を与えながら進めるので、まず地域に対する興味を持つこと、知識を深めることの楽しさも合わせて学んでほしい。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
教科書:『旅行業実務シリーズ⑧ 海外観光資源』ジェイティービー能力開発。 指定図書:『ヨーロッパものしり紀行』くらしとグルメ編 紅山雪夫著 新潮文庫							
授業外における学修及び学生に期待すること							
この地域の観光資源は、美しく、かつ歴史的・文化的に魅力あふれるものばかりである。総合旅行業務取扱管理者試験対策では知識の積み上げが求められるので、予習と復習による知識の定着が不可欠であるが、受講にあたってはまずこの地域に興味を持ち、知識を得る事の楽しさを感じ、現地に行ってみたいと感じる事が学ぶ事の第一歩である。日常から常に世界地図が頭に描けるよう世界の動向に注目しておく事も重要である。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	授業の導入、オランダ	この授業が目指すこと、オランダの観光資源とその特徴を概観する。	オランダの観光資源を復習。イギリスの観光資源を予習。
2	イギリス	イギリスの観光資源とその特徴を概観する。	イギリスの観光資源を復習。スカンディナヴィア諸国の観光資源を予習。
3	北欧諸国	ノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド4カ国の観光資源とその特徴を概観する。	スカンディナヴィア諸国の観光資源を復習。ドイツの観光資源を予習。
4	ドイツ	ドイツの観光資源とその特徴を概観する。	ドイツの観光資源を復習。スイス、オーストリアの観光資源を予習。
5	スイスとオーストリア	スイス、オーストリアの観光資源とその特徴を概観する。	スイス、オーストリアの観光資源を復習。フランスの観光資源を予習。
6	フランス	パリとフランス各地域の代表的な観光資源とその特徴を概観する。	フランスの観光資源を復習。イタリアの観光資源を予習。
7	イタリア (1) ローマとバチカン市国	ローマとバチカン市国の観光資源とその特徴を概観する。	イタリア・バチカン市国の観光資源を復習。イタリアその他の都市の観光資源を予習。
8	イタリア (2) その他のイタリアの都市	その他のイタリア都市の観光資源とその特徴を概観する。	イタリアその他の都市の観光資源を復習。スペイン・ポルトガルの観光資源を予習。
9	スペインとポルトガル	スペインとポルトガルの観光資源とその特徴を概観する。	スペイン・ポルトガルの観光資源を復習。ギリシアの観光資源を予習。
10	ギリシア	ギリシアの観光資源とその特徴を概観する。	ギリシアの観光資源を復習。東ヨーロッパ諸国の観光資源を予習。
11	ロシアと東ヨーロッパ諸国	ロシア、チェコ、ポーランド、ハンガリー、バルト3国などの観光資源とその特徴を概観する。	ロシアと東ヨーロッパ諸国の観光資源を復習。米国東部の観光資源を予習。
12	アメリカ合衆国 (1)	アメリカ合衆国東部の観光資源とその特徴を概観する。	米国東部の観光資源復習。米国西部の観光資源予習。
13	アメリカ合衆国 (2)	アメリカ合衆国西部の観光資源とその特徴を概観する。	米国西部の観光資源復習。カナダ・メキシコと中南米の観光資源を予習。
14	カナダとメキシコ・中南米諸国	カナダ・メキシコと中南米諸国の観光資源とその特徴を概観する。	カナダ・メキシコと中南米諸国の観光資源を復習。定期試験に備え全体の復習
15	全体のまとめ	全体のまとめ	南北米諸国の観光資源全体を復習。定期試験に備え全体の要点の復習・確認
16	定期試験		